

みんなの社プリ～教科書太字の確認～ No. 18

近世の日本

<産業の発達と幕府政治の動き②>

- (1) 1716年に紀伊藩主から第8代将軍になった人物。
- (2) 徳川吉宗が定めた、裁判の基準となる法律。
- (3) 徳川吉宗が庶民の意見を聞くために設置した投書箱。
- (4) 徳川吉宗が行った幕府政治の改革。
- (5) 問屋が農民に織機などの道具やお金を貸して製品を作らせ、安く買い取る生産の方法。
- (6) 大商人や地主が工場を造り、人をやとって分業で製品を作る生産方法。
- (7) 団結した農民らが、領主に年貢の軽減や不正を働く役人の交代などを要求した抵抗運動。
- (8) 都市で、米の買いしめをした商人などを襲撃した行動。
- (9) 1772年に老中になり、商工業者が株仲間を作ることを奨励するなど、商工業者の力を利用して幕府の財政の立て直しを図った人物。
- (10) 田沼意次が失脚したのち、1787年に老中（首座）になった人物。
- (11) 松平定信が行った幕府政治の改革。
- (12) 1792年に根室に来航して日本に通商を求めたロシアの使節。
- (13) 日本古来の伝統を評価する「古事記伝」を書いた人物。
- (14) 本居宣長が大成し、幕末の尊王攘夷運動に影響をあたえた学問。
- (15) ヨーロッパの解剖書を翻訳し、「解体新書」を出版した人物。
- (16) オランダ語でヨーロッパの文化や学問を研究する学問。
- (17) 全国の海岸線を測量し、精密な日本地図を作った人物。
- (18) 19世紀初めに江戸を中心に栄えた庶民をにない手とする文化。
- (19) 「ポッピンを吹く女」などの優れた美人画をえがいた人物。
- (20) 「富嶽三十六景」などの優れた風景画をえがいた人物。
- (21) 「東海道五十三次」などの優れた風景画をえがいた人物。
- (22) 風景を絵のように表現する俳句を作った人物。
- (23) 武士に学問や武道を教えるため、諸藩が設置した学校。
- (24) 町や農村に開かれ、庶民の子どもに読み・書き・そろばんなどの実用的な知識を教えた学校。
- (25) 日本に接近する外国船を打ちはらうため、1825年に幕府が出した法令。
- (26) 元大阪町奉行所の役人で、1837年に弟子とともに乱を起こした人物。
- (27) 1841年から幕政の改革を行ったが、2年ほどで失脚した人物。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	
(6)	
(7)	
(8)	
(9)	
(10)	
(11)	
(12)	
(13)	
(14)	
(15)	
(16)	
(17)	
(18)	
(19)	
(20)	
(21)	
(22)	
(23)	
(24)	
(25)	
(26)	
(27)	

(28) 水野忠邦が行った幕府政治の改革。

(28)	
------	--